

記入例 (Form 4.1: 有機化学物質、特定有機化学物質の実績申告)
1つの施設(プラント)で、特定有機化学物質(PSF)1種類のみを50t製造した事業所の場合

Form4.1は有機化学物質、特定有機化学物質の実績申告の様式です。事業所ごとに記入してください。直近の申告から変更がある場合は、変更内容がわかるメモを添付してください。

管轄の経済産業局からお知らせした事業所コード(8桁)を記載してください。

「市」は「shi」と記述し、その前にハイフンを挿入して「-shi」としてください。

「Ken」等は不要です。

ホームページ5. 参照資料(6)コード類の「製品分類コード」から1物質に対して1つを選択してください。当てはまる製品分類コードが複数ある場合は、ホームページ5.(1)届出参考資料集の最終ページにある、製品コード優先度参照して決定してください。複数の物質を生産した場合、当てはまるコードが多い順に記入してください。5つ以上の製品分類コードがある場合は、手書きで加筆してください。

https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/cwc/todokede.html

30トンを超えて生産したPSFが1種類以上ある施設の数をカウントしてください。ここでは1施設(50トン)が対象です。

事業所全体として、1種類につき200tを超えて生産したPSFがある場合“YES”を、ない場合は“No”を選択してください。

記入日 (西暦: c c y y - m m - d d) 2022 - 1 - 23

Form 4.1: Declaration of "Other Chemical Production Facilities" 他の化学物質(表剤以外)の生産実績量の申告
Please complete one form for each "other chemical production facility". 事業所ごとに1葉

Plant Site Code: 99999999 事業所コード

Name of plant site: Tokyo Factory, Keizaisangyokagaku Co., Ltd. 事業所名

The name of the owner, company, or enterprise operating the plant site: Keizaisangyokagaku Co., Ltd. 事業所を操業する、所有者、会社名又は企業名

Street address: 123 Kagaku-cho 町村名及び番地

City/district: Keisan-shi 市/郡

Province/state/other: Tokyo 都道府県

Latitude, longitude/Precise location:
Latitude: 35 / 40 / 20 N Longitude: 139 / 45 / 03 E 緯度 経度

Identify the attachment for additional information on this plant site (if available):
事業所についての追加的情報に係る添付資料(あれば) 空欄で可

Use product group codes (see Appendix 4) to describe main activities of the plant site that make the plant site declarable, in terms of product group(s): 製品分類コード(附表4)による申告対象事業所の主たる活動の説明
511

Aggregate amount of production of the unscheduled discrete organic chemicals, including an amount of PSF chemicals (use Codes of Production Range, see Appendix 7): 200tを超えてDOC(PSFを含む)を生産した事業所
DOC(PSFを含む)総生産量(附表7を使用) B <B31

Approximate number of plants (including PSF plants) producing unscheduled discrete organic chemicals at the plant site: DOC(PSF含む)生産施設(プラント)数 1

For plant sites comprising one or more plants producing more than 30 tonnes of an individual PSF chemical 1種類につき30tを超えて生産したPSFがある生産施設(プラント)を有する事業所

Number of PSF plants at plant site: 事業所内のPSF施設(プラント)数 1

Has this plant site during the previous calendar year produced more than 200 tonnes of an individual PSF-chemical? 1種類のPSFにつき200tを超えて生産したか Yes No

Aggregate amount of production of PSF chemicals produced by each PSF plant 施設ごとのPSFの総生産量

Number of plants producing 30 to 200 tonnes of PSF:	30t超~200t未満	1
Number of plants producing 200 to 1,000 tonnes of PSF:	200t以上~1000t未満	0
Number of plants producing 1,000 to 10,000 tonnes of PSF:	1000t以上~10000t以下	0
Number of plants producing more than 10,000 tonnes of PSF:	10000t超	0

届出日(様式21,様式22記載の日付)と同一日としてください。

ISO 認証書や公的な書類で確認可能な名称を記入してください。
※事業所名のみでは他の事業所との区別が付きにくいことから、会社名と併記してください。

cho/machi等の住所表記を確認してください。
丁、番地、号等の順番はISO認証書等と同じにしてください。

正門や事務所棟入口等、貴事業所の代表地点で測定した数値を記入してください。(分・秒の位は60進法に則り整数で可)
OPCWの国際検査で測定があった場合はその値を記載してください。

ホームページ5(6)「DOC数量区分コード」の<B31~B33から当てはまるものを選択してください(200t以下の場合も必要)。(例)<B31: R≤200t

実験施設でも、そこで製造した有機化学物質が別施設の原料として使用されていたり、製品として販売した実績があるものは申告が必要です。
年の途中で稼働を開始したり停止したりしたものは、それらの施設も全て含めた数を記入してください。
生産量が200t以下(数量区分:<B31)の場合も施設数の記入が必要です。

上の欄で御回答いただいた「PSF施設(プラント)数」の内訳です。本欄の合計値と上記「PSF施設数」が一致することを確認してください。
また、この内訳は30t超のPSF物質を製造し、PSF Plantとしてカウントした施設の合計のPSF製造量合計に応じたものです。
なお、製造量の範囲区分は第二種指定物質(表3剤)のものとは異なりますので、注意してください。